

こども育成課長の仕事宣言！

こども育成課長 江 崙 充 伸

1 基本姿勢

核家族化の進行や地域とのつながりの希薄化などの理由により、子育て家庭の孤立感や、子育てに対する負担感の増加といったことが懸念されています。また、女性の社会進出や労働環境の変化など、子ども・子育てを取り巻く環境が変化するなか、より一層の子育て環境の充実が求められています。

このようなことから、子どもが健やかに育つための家庭への養育支援、子育てと仕事の両立に対する支援、双方の支援が重要であり、子育て家庭に対する有効な施策を実施していかなければならないと考えます。

そのためには、本年度に策定予定の「子ども・子育て支援事業計画」により、平成27年度からの質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的提供、地域の子育て支援の充実、地域の多様な保育ニーズへの対応などの事業実施を目指していきます。

2 重点事業（リープロ11）の概要

5. 未来を創る人を育てるプロジェクト

行政（保育・教育機関、子育て支援センター、保健センター）と地域社会が連携し、子育て家庭の育児不安の軽減のために、子育て支援センターを拠点に、育児相談、子育てに関する講座を展開し、子育てに関する情報の効果的な提供の充実に努めます。

更に、女性の社会参加に対する支援として、多様化する保育ニーズに対応するための保育サービスの拡充、保育所待機児童対策にも努め、子育てと仕事の両立支援を行ないます。

また、子どもの医療費助成を引き続き実施し、子育て家庭の経済的負担の軽減に努めます。

3 重点事業（リープロ11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

地域での子育て支援事業を進めます。

〔 5年後の姿 〕

育児相談窓口の充実、子育て支援センターが各地区で実施している講座などにより、地域を交えての子育て家庭の交流が充実している。

〔 目 標 値 〕

鳥栖市地域子育て支援センター利用者数

(現状値) 16,527人(平成27年度) 現状維持

〔取組を達成するための事業〕

- 子育て支援センター事業：育児相談や育児講座等を実施し、育児不安の軽減に努める。
- 子育て支援総合コーディネート事業：子育てに関する情報の効果的な発信に努め、子育て支援活動の資質向上に努める。
- ※「子ども・子育て支援事業計画」策定により、平成27年度からの質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的提供、地域の子育て支援の充実、地域の多様な保育ニーズへの対応などの事業実施を目指してまいります。

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H26年度	H27年度	H28年度
子育て支援センター事業	利用者拡大に向けての検討と改善	効果的事業の実施	効果的事業の実施
子育て支援総合コーディネート事業	効果的情報集約・発信に関する検討・充実	効果的情報集約・発信に関する検討・充実	効果的情報集約・発信に関する検討・充実

〔 事業名：子育て支援センター事業 H26年度スケジュール 〕

第1四半期	ニーズ調査を基に、支援センター事業の需要予測
第2四半期	支援センターの事業実施、不足する地域に対する対応を検討
第3四半期	同上
第4四半期	支援センターの事業に関する総括、検討

〔 事業名：子育て支援総合コーディネート事業 H26年度スケジュール 〕

第1四半期	効果的情報集約・発信に関する検討
第2四半期	同上
第3四半期	同上
第4四半期	効果的情報集約・発信に関する取りまとめ

お問い合わせ

こども育成課 (TEL 0942-85-3552 / E-Mail kodomo@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

子育てと仕事の両立支援を行います

〔 5年後の姿 〕

仕事と家庭両立ができる環境が整っており、親が安心して働き、子どもを産み育てやすくなっている。

〔 目 標 値 〕

保育所待機児童数（現状値）0人（平成27年度）現状維持

〔取組を達成するための事業〕

○各種保育サービスの充実：多様化した保護者の保育ニーズに柔軟に対応できるよう、保育サービスの充実を図る。

※「子ども・子育て支援事業計画」策定により、平成27年度からの質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的提供、地域の子育て支援の充実、地域の多様な保育ニーズへの対応などの事業実施を目指していきます。

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H26年度	H27年度	H28年度
各種保育サービスの充実	サービスについての検討、充実	効果的サービス実施	効果的サービス実施

〔 事業名：各種保育サービスの充実 H26年度スケジュール 〕

第1四半期	「子ども・子育て支援事業計画」検討
第2四半期	同上
第3四半期	同上
第4四半期	「子ども・子育て支援事業計画」策定

お問い合わせ

こども育成課 (TEL 0942-85-3552 / E-Mail kodomo@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

幼稚園と保育所の連携を図ります

〔 5年後の姿 〕

保育所、幼稚園という制度上の違いがあるが、連携強化により幼児期から児童期への流れが充実している。

〔 目 標 値 〕

幼保小連絡協議会開催数（現状値） 3回／年（平成27年度） 3回／年

〔取組を達成するための事業〕

- 幼保小連携事業：小学校就学時に児童がよりスムーズに適応できるよう、連携を図る。
- 幼児教育振興助成事業：教育水準の維持・向上の観点から、私立幼稚園の教諭等の研修費の一部助成を行う。
- ※「子ども・子育て支援事業計画」策定により、平成27年度からの質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的提供、地域の子育て支援の充実、地域の多様な保育ニーズへの対応などの事業実施を目指していきます。

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H26年度	H27年度	H28年度
幼保小連携事業	効果的連携についての検討	効果的連携の実施	効果的連携の実施
幼児教育振興助成事業	事業の継続実施 事業内容の検討	効果的事業の実施	効果的事業の実施

〔 事業名：幼保小連携事業 H26年度スケジュール 〕

第1四半期	効果的連携についての検討
第2四半期	同上
第3四半期	同上
第4四半期	同上

〔 事業名：幼児教育振興助成事業 H26年度スケジュール 〕

第1四半期	事業の継続実施及び助成内容についての検討
第2四半期	同上
第3四半期	同上
第4四半期	同上

お問い合わせ

こども育成課 (TEL 0942-85-3552 / E-Mail kodomo@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

母子の健康管理への支援を行います

〔 5年後の姿 〕

子育て家庭の経済的負担が軽減され、安心して子育てできる環境が整っている。

〔 目 標 値 〕

医療費助成対象 通院 （現状）中学校就学前まで（目標）現状維持

〔取組を達成するための事業〕

○子どもの医療費助成事業：通院医療費助成の対象を小学生までを維持し、子育て家庭の経済的な不安の解消を図る。

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H26年度	H27年度	H28年度
子どもの医療費助成事業	事業の継続実施	事業の継続実施	事業の継続実施

〔 事業名：子どもの医療費助成事業 H26年度スケジュール 〕

第1四半期	小学生通院医療費助成実施
第2四半期	同上
第3四半期	同上
第4四半期	同上

お問い合わせ

こども育成課 (TEL 0942-85-3552 / E-Mail kodomo@city.tosu.lg.jp)